

本教員養成に係る教育の質の向上に係る取組について

教職課程では、全学的組織である「教育・開発支援センター」と連携し、次のとおり、教員養成に係る教育の質的向上について、組織的に取り組んでいる。

- ① 教職課程担当専任教員会議を1年に約10回開催し、教職課程に係る情報の共有及び諸問題の解決を図り、教育の質的向上に努めている。
- ② 新任教員を対象とし、自己啓発の意欲を高めることはもとより、本学の教員養成の目的理解、授業方法の改善等について、実質的かつ効率的な研修会を開催している。
- ③ 兼任教員との研究会を年度初めに開催し、当課程の教育目的を理解し達成するため、教員養成に係る教育の質の向上について、兼任教員・専任教員間で意見交換を実施している。
- ④ 教育・開発支援センター統括のもと、各学期の後半に授業改善アンケートを実施している。アンケート結果を多面的に分析し、授業改善の進展に活用している。
- ⑤ 明治大学教育会を開設し、学生・現職教員（本学校友）・本学教員の相互交流，研究会を通じて、教育に関わる基本的力量を高めている。
- ⑥ 2006年度の「教員養成GP」として「授業デザイン力成支援プロジェクト」を企画し、単元開発や学校見学、教師教育セミナーなどを行った。